

ご自由にお持ち帰りください。

生涯学習

とっとり

鳥取県教育委員会発行
2015.1 睦月

156

鳥取県内の生涯学習講座が満載!

ページ

★特集

鳥取県家庭教育推進協力企業制度

子どものすこやかな育ちを企業も応援!

- 3 ★ 境港クルーズ客船 おもてなしサポーター
境港に寄港するクルーズ船と一緒に「おもてなし」しませんか
- 4 ★ とっとり県民カレッジ
● 1・2月講座情報 (連携講座)
- 27 ★ お知らせ
● 鳥取県立生涯学習センター (県民ふれあい会館)
- 28 ★ ～みんなで 楽しく 生涯学習!～
第8回まなび・ふれあい交流会
- 29 ★ お知らせ
● 大山青年の家 ● 船上山少年自然の家
- 30 ★ まち歩き支援アプリ
鳥取こちずぶらり
- 31 ★ ご案内
● 「ユニバーサルデザイン出前講座」
● 鳥取大学 サイエンス・アカデミー



『切り絵シリーズ』三朝温泉 (三朝町)

三朝温泉は「開湯 850 年」で元気づいています。雪のちらつく中での露天風呂は最高！
勇気を出して河原風呂に入ってみますか！？

絵・文：紙原 四郎 氏

子どものすこやかな育ちを企業も応援!

鳥取県家庭教育推進協力企業制度

鳥取県教育委員会は、企業・従業員をあげて家庭教育の充実に向けた職場環境づくりに積極的に取り組む企業と協定を結び、協力しながら鳥取県の家庭教育を推進しています。

家庭教育推進協力企業とは?

従業員の方が「子育てしやすい職場環境づくり」と子どもたちをすこやかに育てる活動に取り組み、家庭教育を支援していただく企業です。

① 学校へ行こう

- (例) ●半日や時間単位の休暇制度
- 園や学校行事への参加促進等

② 仕事を語ろう・仕事を見せよう

- (例) ●子どもが保護者の職場を参観、体験する「子ども参観日」
- 学校・地域へ出かける「出前講座」の取組等

①～④のうち、2つ以上に取り組まれる企業と協定を締結します。

現在 **574** 社 (平成 26.12.1 現在)

③ 子どもの体験活動を広げよう

- (例) ●親子で参加する地域貢献活動の実施
- 子どもが参加できる行事の実施等

④ 我が社の子育て支援を進めよう

- (例) ●「育児の日」「家庭の日」や「ノー残業デー」の取組
- 企業内託児
- 家庭教育研修会の実施等



協力企業 PICK UP! 2

株式会社FPi (ファイナンシャルプランナーi)

鳥取市松並町 1-328 稲村ビル2F

社内に託児室を設け、従業員が子どもと一緒に出勤しています!



代表取締役
稲村 つかむ

- 事業内容
プライベートバンクとして、資産運用、住宅ローン、保険、ライフプランの作成、相続、事業継承、年金、健康保険、金券ショップなどの個別相談、講演、金銭教育セミナーなどの開催
- 従業員数
14人 (内男性4人、女性10人)
- 家庭教育推進の取組
①参観日等のための有給休暇取得の奨励
②子どもの金銭教育
③託児室の設置、職場への子どもの同伴
④教育現場 (小学校～大学) で金銭教育セミナーを開催

相談できるプライベートバンクとして資産運用、住宅ローン、保険の相談や一人ひとりにあったライフプランの作成、また金銭教育セミナー、講演など「お金」に関する様々な情報を顧客に提供されている株式会社FPi。

社長自身が、会社設立時に子育てで大変苦労をした経験をしたため、社員にはなるべく苦労をさせないようとの思いで、子育て中でも働きやすい職場環境を整備されています。

現在、女性社員10人のうち、9人が子育て中。取材に伺った午前10時、赤ちゃんと一緒に出勤してこられた社員さんに出会いました。託児室が完備してあるため、諸事情により子どもを預けられない時は、同伴出勤が認められています。社員さんからは「安心して

て仕事ができます」「残業があっても、いったん子どもを保育園に迎えに行き、職場に戻って仕事が終わるまで一緒に過ごすことができるのでありがたいです」などの喜びの声。子育て中の社員がいることで、子ども連れのお客さんも安心して来店されるとのこと。また、子どもが職場にいることでその場が和み、お客さんにとっても話しやすい雰囲気が生まれているそうです。

「女性社員全員が上級ファイナンシャル・プランニング技能士 (FP技能士) の国家資格取得を目指し頑張っています。働く女性の理想像として子育てしながら働きやすい環境を整えていきたい。もちろん男性社員も!」と稲村社長自ら力強く語られました。



●託児室でのミーティング風景

我が子を抱っこして仕事。とてもありがたい職場環境です!

協力企業 PICK UP! 3

田中工業株式会社

鳥取市秋里 1247

従業員同士の家族間交流を大切にしています!



代表取締役社長
聲高 昌可

- 事業内容
公共工事から一般住宅の設計施工までの総合建設業
- 従業員数
31人 (内男性29人、女性2人)
- 家庭教育推進の取組
①参観日等のための有給休暇取得の奨励
②家族で参加できる社会貢献活動、職場行事、家族会
③中・高校生の職場体験学習の受け入れ

中・高校生の職場体験学習の受け入れ、子どもの学校行事等の有給休暇取得奨励などに取り組んでおられますが、イチ押しは家族会の充実ぶり。2年に1回、従業員の家族が揃って東京、北海道、九州などの国内旅行を楽しみながら親睦を図っています。

「会社の行事として気兼ねなく家族で旅行ができるのでうれしい。子どもたちが毎回楽しみにしている」と従業員に大好評です。毎回顔を合わせていくうちに家族ぐるみのつきあいになり、会社全体がアットホームな雰囲気に包まれています。また年2回春と秋には、会社の前の道路を家族会で一斉清掃。その後は恒例になった家族バーベキューで交流を深めます。会社の一体感が生まれ、仕事への励みになっているそうです。

聲高社長が「感慨深かった」と振り返ったのは、従業員のお子さんからももらった「僕は田中工業に育ててもらい大きくなりました」の言葉。「忘年会にも昔から家族に参加してもらっていますが、当時

まだ幼かった従業員のお子さんが大人になっても参加してくれまして、この言葉を聞いた時にはじんときましたね」

聲高社長は「従業員が満足するだけでなく、家族も満足してこそ仕事に打ち込める」ときっぱり。実は社長自身も共働きで、子育ての大変さを経験された一人です。「昔より共働き家族、核家族が増え、夫婦で子育てをしないといけない時代になりました。男性もできることはしていくのが自然でしょう」と、会社を挙げて社員の子育て参加を支援されています。



●春と秋に家族会で行う一斉清掃

親子で汗を流しての作業はきもちいい!



協力企業 PICK UP! 1

流通株式会社

倉吉市巖城 997-3

男性従業員の育児休暇取得に積極的に取り組んでいます!



代表取締役
江原 剛

- 事業内容
運送事業、バス・旅行事業
イベント事業、暮らしサポート事業
- 従業員数
50人 (内男性36人、女性14人)
他常勤アルバイト50人
- 家庭教育推進の取組
①10日間の連続休暇制度
②育児休暇取得を奨励
③家族で参加できる職場行事

山陰に4店舗を持ち、引っ越し、イベント運営、バス旅行業、ペット葬祭など“地域密着サービス業”を手がける流通株式会社。

土日勤務もあり、日頃家族との時間がなかなか持ちにくいからこそ社員の基盤である「家族」を大切にしたいとの思いで、三児の父でもある江原社長が先頭に立って職場改革。

中でも特徴的なのが、社員全員を対象とした10日間の連続休暇「わくわくホリデー」制度です。休暇中は社から連絡は一切なし。社への連絡も禁止。取引先からの連絡は勤務者で対応し、休む人をみんなサポートする体制が整っているとのこと。まさに、「会社全体がチーム」という意識です。

この「わくわくホリデー」制度の導入により、安心して休める土壌ができ、社長の勧めもあり、この春、管理職の南秀樹さんは三女の誕生を契機に社内トップバッターとして一ヶ月の育児休暇を取得されました。南さんは、「保育園の送り迎えやおむつ交換、朝食作りなどをして出産間もない妻の手助けをしました。子育ての大変さを

知るとともに子どもたちの普段の暮らしぶりも見ることができた」と充実した一か月を振り返りました。

南さんが育休中は、特別シフトで協力体制を整え対応。江原社長は「南さんの仕事を全体でフォローすることで、社員のスキルアップや意識の向上につながった」と会社としてのプラス効果を実感。南さんの育休の取得は、社員、家族、会社とも成長する貴重な機会となったようです。先輩社員の姿に感銘を受け、他の男性社員も育休を取得されました。



- 職場行事：家族連れで楽しむ魚のつかみどり
社員が家族連れで楽しむ行事を各店舗から選ばれた親睦委員が企画・運営します。社の予算バックアップもあり10年以上前から定着しています。

子どもたちに大人気の行事です!

新たに、家庭教育推進協力企業になっていただける企業を募集しています!!

申込み問合せ先 鳥取県教育委員会 小中学校課 TEL: 0857-26-7521 FAX: 0857-26-8170 Eメール: shouchuugakkou@pref.tottori.jp 詳しくはホームページで!! 鳥取家庭教育企業 検索



あなたの
「まなび」を
活かすチャンス!

境港に寄港するクルーズ船を 一緒に「おもてなし」しませんか

境港クルーズ客船環境づくり会議では、クルーズ船の乗客・スタッフの皆様へ山陰地方の魅力を感じていただき、再び境港を訪れるリピーターを増やしていくため、「境港クルーズ客船おもてなしサポーター」を募集しています。伝統芸能や日本文化体験などの特技をお持ちの方、語学力を活かしたい方、趣味・特技がなくてもおもてなしの気持ちで歓迎したい方、ぜひご連絡ください。

募集中

境港クルーズ客船 おもてなしサポーター

「境港クルーズ客船環境づくり会議」にお話をうかがいました!

近年、世界的にシニア層を中心としてクルーズ船を使った旅行に人気が高まっています。鳥取県の海の玄関口・境港にも観光を目的とした国内外のクルーズ客船が次々とやってきます。

平成24年は16回、平成25年は17回、平成26年は11回と境港に寄港。高級感たぐい100人乗りのクルーズ船や3000人乗りの大型豪華客船が一日停泊し、日本人、外国人共にたくさんの方が境港を拠点に様々なオプションやフリーツアーで山陰の観光を思い思いに楽しんでいます。

旅行者の楽しみの一つは、寄港地での地元の人とのふれあいです。境港クルーズ客船環境づくり会議は、境港寄港を喜んでもらおうと、平成26年春から「おもてなしサポーター」を結成し、船が横付けする岸壁で交流イベントを行っています。

タラップを降りてこられた旅行者へ通訳ボランティアの観光案内、着物の着付け体験、墨字や似顔絵のプレゼント、地元の物産販売など交流を通じた「おもてなし」で境港、山陰をPRしています。出港時は郷土芸能で見送り。これまでに淀江さんこ節保存会、安来節保存会、上道公民館の踊り隊などが出演されました。

担当の関通子さんは「近年のクルーズ船旅行は世界的に人気。その中で日本海側の寄港地である境港は、近くに多くの観光地があることで魅力が高いようです。旅行者の方々に境港に寄ってよかった! また訪れたい! と言ってもらえるようなおもてなしができるよう、多くの方にサポーターになってもらえたら」と呼びかけています。

活動内容は下記の①～④の4つ。お客様をおもてなししたい方、港やクルーズ船に興味のある方ならどなたでもOK。関さん(前出)は、「日頃の活動の発表の場に活用し、自分たちも楽しんでもらいながら地域の盛り上げに一役買っていたら」と笑顔で話されました。まずはお見送りサポーターから始めてみませんか?

サポーターになるには

会費無料

- ◆ **活動内容** 次のいずれかの活動をしていただきます。
①出演(芸能披露等) ②交流イベント企画実施 ③外国語サポーター ④お見送りサポーター
- ◆ **対象** お客様をおもてなししたい方、港やクルーズ船に興味をお持ちの方など、どなたでも入会いただけます。ただし、③外国語(英語、中国語、フランス語)サポーターは、日常会話以上の語学力のある方
- ◆ **申込方法** 境港クルーズ客船おもてなしサポーター入会申込書に必要事項をご記入の上、下記まで郵送、ファクシミリ、又は電子メールでお申し込みください。
※実際のおもてなし活動は4月以降となります。



大人気の墨字プレゼント



もちつきで歓迎



通訳ボランティアによる観光案内

境港クルーズ客船おもてなしサポーター 検索

【問合せ先】 境港クルーズ客船環境づくり会議 (境港管理組合)
〒684-0004 鳥取県境港市大正町215 みなとさかい交流館3階
TEL: 0859-42-3705 FAX: 0859-42-3735 E-mail: sakai-port@pref.tottori.jp